

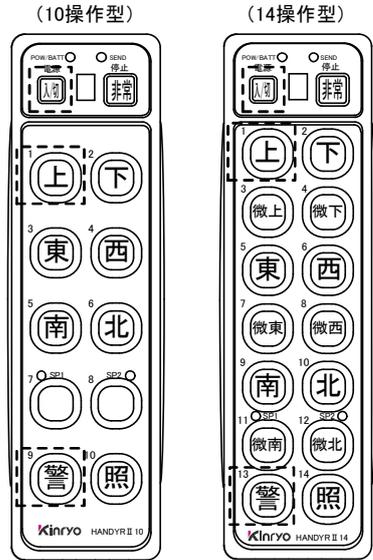
ハンディR/R II テレコン 制御器

1. 設定確認モード

設定確認モードは、制御器の設定は変更せず設定内容の確認だけを行いたいときに使用します。

1.1 設定確認モードの入り方

- ① 10 操作型の場合
【9】を押しながら、**入/切**を押して、電源を投入してください。
- ② 14 操作型の場合
【13】を押しながら、**入/切**を押して、電源を投入してください。

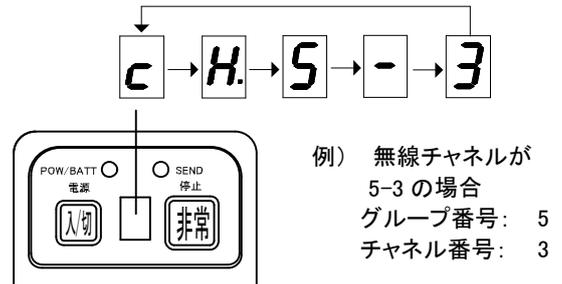


1.2 設定確認モードの操作方法

前項「1.1 設定確認モードの入り方」を参照し、設定確認モードにしてください。
以下のように無線チャンネルが表示されます。

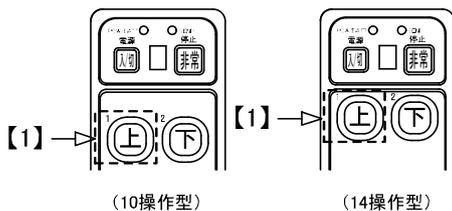
(1) 無線チャンネルの表示

- ① 現在の無線チャンネルが表示されます。
注) 右図は429MHz帯特定小電力無線局
制御器型式 KC3412A/B KC3442A/B/C/D
の表示例です。
その他の無線局については、次頁に記載します。



(2) 機器アドレスの表示

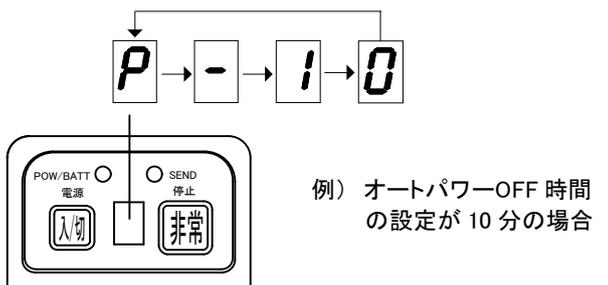
- ② ①の状態です【1】を押してください。



- ③ 現在の機器アドレスが表示されます。

(3) オートパワーオフの表示

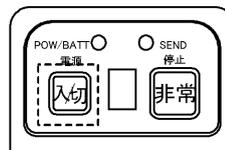
- ④ ③の状態です【1】を押してください。
- ⑤ 現在のオートパワー-OFF 時間が表示されます。
出荷時の設定は 10 分です。



上記の手順で「無線チャンネル」・「機器アドレス」・「オートパワーオフ時間」
各々の設定値をメモ紙等に控えて頂いた後、次頁の手順で電源を切ってください。

(4) 設定確認モードの終了

- ⑥ 設定確認モードを終了するには、**入/切**スイッチを押して電源を切ってください。

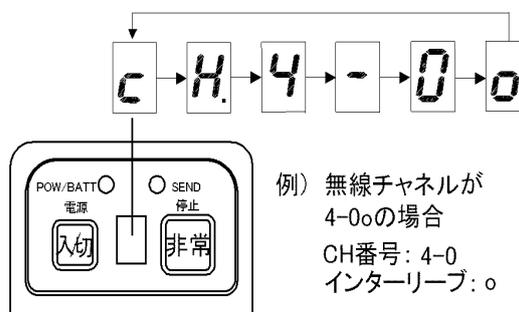


◎無線チャンネル表示例

前頁 1.2 設定確認モード (1) 無線チャンネル表示 における無線局別表示例を以下に記載します。

・微弱無線局 307MHz帯

制御器型式 KC3441□
(□はC, Dの何れか)

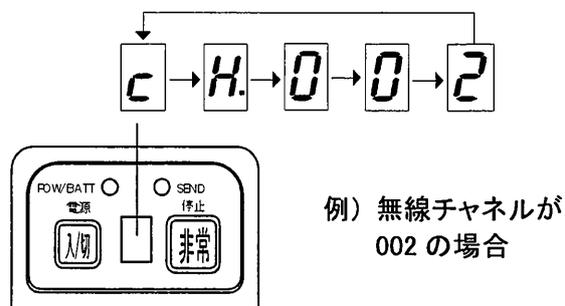


・微弱無線局 311MHz帯

制御器型式 KC3411□
(□は、A, Bの何れか)

あるいは

制御器型式 KC3441□
(□ : A, B, C, Dの何れか)

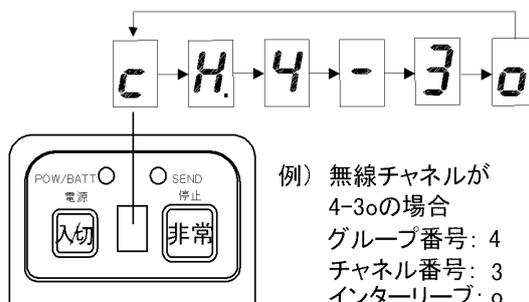


・特定小電力無線局 1200MHz帯

制御器型式 KC3415□□
(□□は、AA, AB, BA, BBの何れか)

あるいは

制御器型式 KC3445□□
(□□は、AA, AB, BA, BBならびに
CA, CB, DA, DBの何れか)



ハンディR/RⅡテレコン 制御器

オプション設定の確認方法

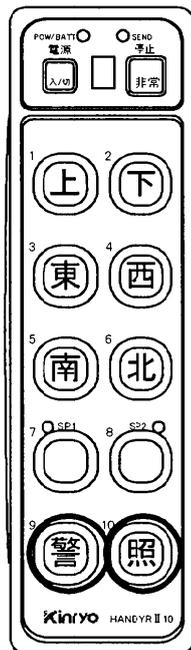
1. オプション確認モードの入り方

制御器の電源投入時に、操作スイッチの【9】または【13】を押しながら【電源】スイッチをONします。

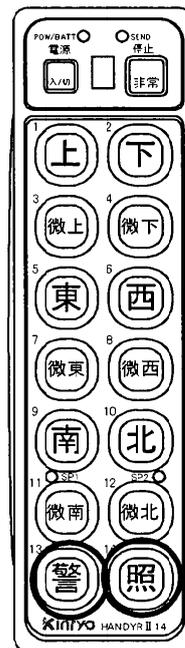
10操作型：【9】・【10】を押しながら【電源】スイッチをONします

14操作型：【13】・【14】を押しながら【電源】スイッチをONします

KC34□□A/C
(10操作型)

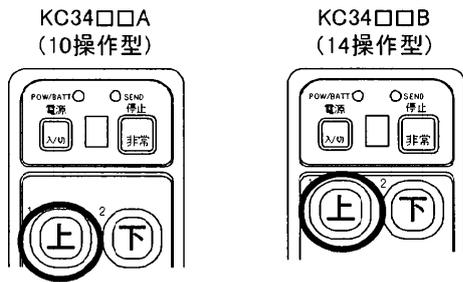


KC34□□B/D
(14操作型)

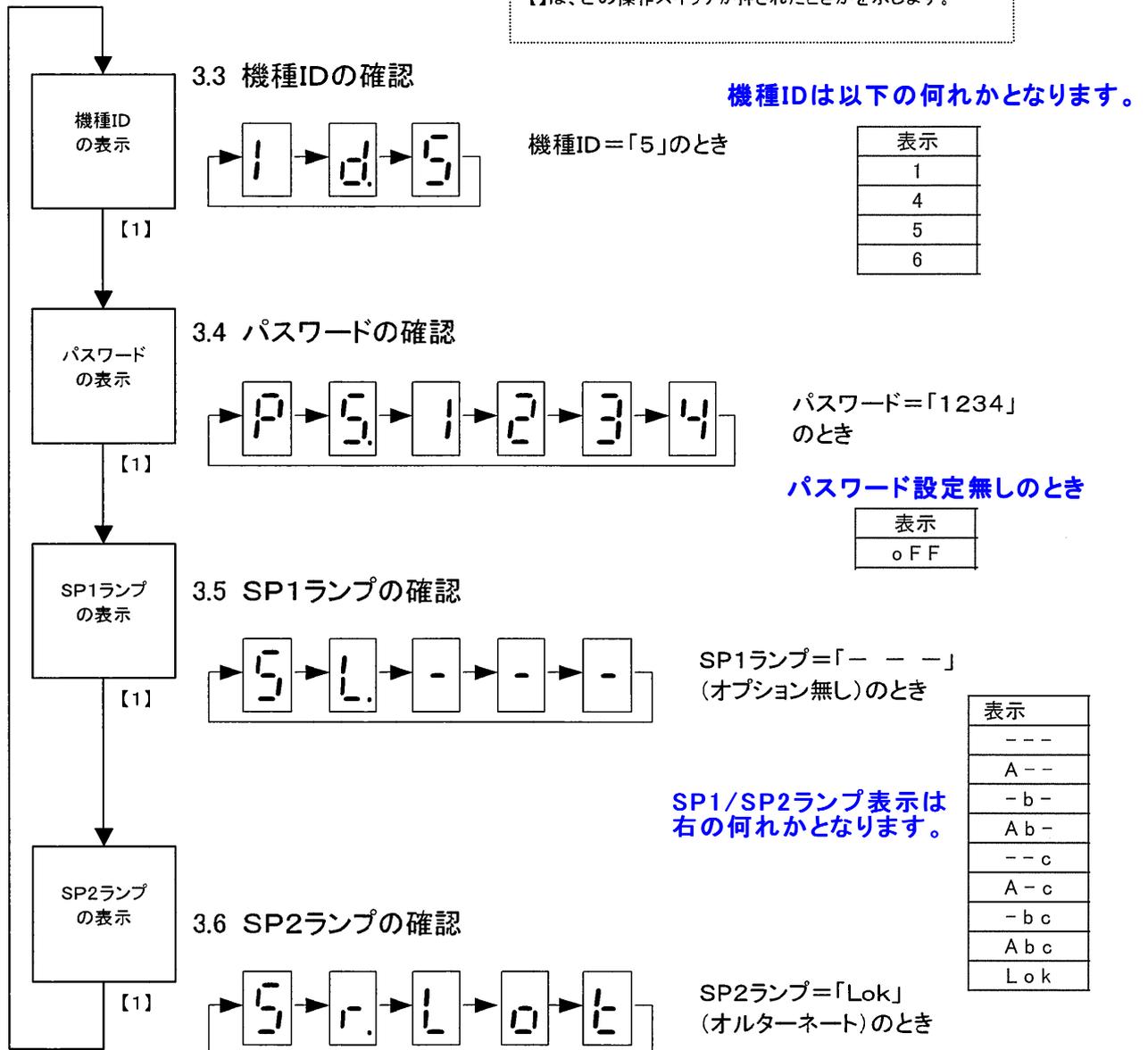


2. オプション確認モードの操作

操作スイッチ【1】を押すと、設定項目別に[状態]ランプの表示を切替えることができます。



【1】は、どの操作スイッチが押されたときを示します。



3. オプション確認モードの終了

オプション確認モードを終了するときは、[電源]スイッチを押して電源を切ってください。

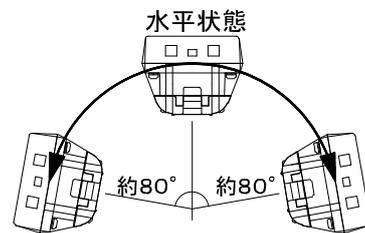
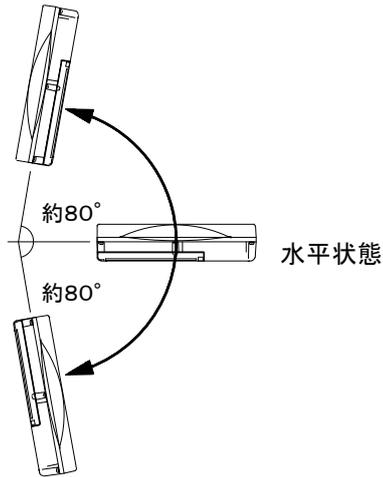
ハンディR/RⅡテレコン 制御器

◎ 傾斜検出機能設定 ON/OFFの確認

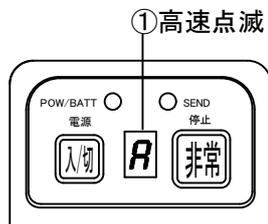
傾斜検出機能設定のON/OFFは以下の手順で確認できます。

傾斜検出設定 確認手順

傾斜検出機能「ON」設定の場合、制御器の電源がONの状態では制御器を水平状態から約80°以上傾けると約1秒で傾斜を検出し【状態】ランプに「A」が表示される事で確認出来ます。



傾斜中は以下のように表示されます。



- ① 傾斜中は【状態】ランプに「A」を表示し、高速点滅します。